

国内クレジット認証委員会御中

## 実績確認概要書

平成 25 年 5 月 17 日

審査機関名 株式会社日本スマートエナジー

### 1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	二宮木材本社工場における木材乾燥用木質バイオマスボイラーの新設による排出削減事業
承認番号	JCDM-PJ0080
排出削減事業者名	二宮木材株式会社
排出削減共同実施事業者名	東京電力株式会社
事業実施場所	二宮木材本社工場 (栃木県那須塩原市四区町 741-5)
事業の概要	木質バイオマスボイラー 1 台を新設する。木質バイオマスを使用することによって、CO <sub>2</sub> 排出量を削減する。
排出削減量の計画	999 t CO <sub>2</sub> /年 (事業実施期間合計 4,235 tCO <sub>2</sub> )
国内クレジット認証期間	開始日 2009 年 1 月 10 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001-A ボイラーの新設

### 2. 本実績確認の対象期間

2012 年 10 月 1 日～2013 年 3 月 31 日 (第 4 回目実績報告)

### 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	878 tCO <sub>2</sub> (2012年10月1日～2013年3月31日)
-------	--

#### 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	<p>排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 承認排出削減事業計画に従い、木質バイオマスボイラが導入されていることを、本実績報告期間におけるエネルギー使用実績により確認した。</li> <li>2) 本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、本実績報告期間におけるエネルギー使用実績により確認した。</li> <li>3) 事業開始日が承認排出削減事業計画どおりであることを、事業者への質問やエネルギー使用実績、設備稼働時間より確認した。</li> <li>4) その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。</li> </ol>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) モニタリング方法については、承認排出削減事業計画に従って、ボイラ給水量、ブロー率(水質分析)、給水温度、蒸気圧が計測されていることを確認した。</li> <li>2) ボイラ給水量については、運転記録の担当責任者の管理のもと、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、記録・保存が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。</li> <li>3) 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が方法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。</li> <li>4) 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果をモニタリング結果と突合し、また方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再</li> </ol>

	<p>計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>5) その他 その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	本実績確認の算定期間は 2012 年 10 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日までであり、2013 年 3 月 31 日を超えないことを確認した。

## 5. 特記事項

確認した排出削減量（クレジット量）に相当する再生可能エネルギー量について、熱量換算 13,543GJ であることを確認した。

以上